

## 平成25年度議会報告会開催報告書

開催日時	平成26年 1月29日(水) 19時00分～20時35分		開催場所	長与町公民館	参加人数	24人	議会対応方針(案)	
担当班	2班	出席議員	岩永政則・西田敏・饗庭敦子・安藤克彦・堤理志・川井哲雄・山口憲一郎・喜々津英世・吉岡清彦				議会対応方針(案)	①回答済 ②町長へ ③常任委員会へ ④議会運営委員会へ ⑤政策討論会へ ⑥議会広聴調査特別委員会 ⑦その他
質疑・意見・要望の要旨			回答要旨					
良い資料で参考になった。報告会は年1回開催するのか。			条例上は、年1回以上となっている。年内にあと1回は開催する。			⑥		
議会だよりは内容を充実して欲しい。			答弁不要とのこと			⑦ 議会広報調査特別委員会へ		
自治会離れ問題は、現状・対策、投下予算、数値目標、他市町との比較及び検討委員会の効果、モデル自治会の情報など知らせてほしい。						② ③ 総務常任委員会へ		
新町長の下で、福祉施策はどうか。待機児童問題より、高齢者対策の充実を図ってほしい。						② ③ 文教厚生常任委員会へ		
議員の定数減は、経費の削減はできるが、住民サービスの低下にならないようにしてもらいたい。						⑥		
ICTモデル事業については、分かりやすい報告をしてほしい。						② ③ 総務常任委員会へ		
資源物の回収は、拠点回収をぜひ継続してもらいたい。中央コミュニティは議員も参加して活動をしているが、行事に参加しない議員はいかがなものか。自治会長と民生委員を同時に行ったが、両立できないと思った。このことから、議員と自治会長を兼務できないと考える。			答弁不要とのこと			⑦		
チョープロが太陽光発電に取り組んでいるが、本町で計画はあるのか。			議会としては聞いていない。			②		
北陽台団地にイオンが来ることについて、執行側から議会に相談がないのは問題ではないのか。			民間開発に行政は口出しできない。			①		

<p>図書館と防災を兼ねた公民館を建設してほしい。高齢者が憩える施設を現地に建設してほしい。</p>	<p>前町長は、公民館を建て替えることを明言していた。図書館用地は2カ所が候補地となっている。決定は町長にあり見守るしかない。</p>	<p>② ③</p>	<p>文教厚生常任委員会へ</p>
<p>図書館は榎の鼻に建設するのは不便だ。この公民館と図書館を合わせた大きな建物を造ってもらうことを要望したい。</p>		<p>② ③</p>	<p>建設産業常任委員会へ</p>
<p>榎の鼻の道路は狭く、バスの離合が難しい。将来も利用するのか。</p>	<p>西高田線は、総延長が1,380メートルで、事業費は46億800万円、工期は平成31年度までとなっている。バス道路の拡幅は団地の開発条件にすべきだったができていない。拡幅の計画はない。</p>	<p>② ③</p>	<p>建設産業常任委員会へ</p>
<p>西高田線に40億円もかける必要があるのか。財政が苦しくなる中で問題がある。旧道は広くならないのか。</p>		<p>② ③</p>	<p>建設産業常任委員会へ</p>
<p>商業用地にどの業種が来るのか町民は関心がある。中央商店街は寂れている。総合的に考えてイオンで良いのか、住民の意向も踏まえてほしい。</p>	<p>イオンの業種は不明。町長も業種は何か聞いていないという。</p>	<p>② ③</p>	<p>建設産業常任委員会へ</p>
<p>長崎市との交通の利便性強化に努力してほしい。例えば、JRは車両を減らして便数を増やすなど、通勤事情の改善に努力してほしい。</p>	<p>答弁不要とのこと</p>	<p>② ③</p>	<p>総務常任委員会へ</p>